



☆「紫紺の季節」に校友会日野地域支部も志気盛んです！

「天高く馬肥ゆる秋」を迎えて、皆様、いかがお過ごしでしょうか。

さて、ここ数年の明治大学の躍進には目覚ましいものがあります。新司法試験を始めとした各種資格試験での好成績、グローバルCOEプログラムの採択、国際化拠点校(グローバル30)への選定…。その結果、現役高校生の人気もうなぎ上りで、2010年度入試では志願者数日本一を達成！来年度入試でも多数の志願者が集まることが予想されております。母校の人気上昇に伴い、各地の校友会も意気が上がっているようです。

ところで、秋から新春にかけては「紫紺の季節」。例年、ラグビーや箱根駅伝で明治大学の活躍が話題になります。今年度はどうでしょうか。まずはラグビーですが、1996年度の大学選手権優勝を最後に、長らく大学日本一の座から遠ざかっております。しかし、昨年度より吉田義人氏が監督に就任し、フォワードを中心に強化が進み、今年度は虎視眈々と大学王座奪還を狙っているようです。箱根駅伝の方はどうでしょう。前回大会での1区から4区までの快走を支えた4名の選手のうち3名が卒業したとのこと。その為、次回大会では苦戦が予想されておりますが、そこは明大生。紫紺の魂で上位を狙って欲しいものです。

母校の躍進に胸を躍らせ、また、スポーツのイベントで後輩達の活躍に声援を送る。日野地域支部でも、「明治はひとつ」を合言葉に、母校を支援して行きたいと思っております。会員の皆様も、是非、ご協力下さい。

★ヒガンバナ観賞会★

9月19日(日)、市内万願寺の大木島自然公園にて、ヒガンバナ観賞会を開催しました。14名の校友やその家族が参加しました。



惜しくも開花は
まだでした。

例年、この時期には園内にヒガンバナが咲き誇るのですが、今夏の猛暑の影響で開花が遅れた為、残念ながら群生する赤い花弁を觀賞することは出来ませんでした。

そこで、木漏れ日の下、テーブルを囲んで、熱いコーヒーやお茶を飲みながら、ヒガンバナに関するクイズを楽しみました。参加者には明大グッズのクリアファイルとヒガンバナを写したポストカードをプレゼント。日野の小さな自然に触れることが出来たひとときでした。

日野地域支部
の旗を持って
集合写真を
パチリ！



＜新規会員募集中＞

校友会日野地域支部では、市内に住む卒業生同士の親睦を図り、併せて母校明治大学の発展に寄与する目的で、校友会活動を行っています。会の趣旨に賛同される校友の方は、是非ご入会下さい。入会をご希望される方は、右記のお住まいの地区の担当役員までご連絡下さい。

年会費:3,000円